

令和6年6月28日 佐藤

～ 今年もインスタで開催！皆さんが見て感じた「すみだの魅力」を写真で伝えます ～

「墨田区フォトコンテスト2024」 作品募集を7月1日からスタート

墨田区 × TokyoCameraClub 東京カメラ部



区は、東京カメラ部株式会社（東京都渋谷区）と連携し、参加者それぞれが知る「すみだの魅力」を写真で伝えるシティプロモーション事業「写真でつながる墨田区フォトコンテスト2024」の作品募集を7月1日（月）から開始します。募集期間は、12月2日（月）までで、受賞作品は、2025年2月に行われる表彰式で発表します。

この事業は、平成31年度にスタートし、今年で6回目を迎えます。写真を通して、区への愛着を深めるとともに、区の魅力の再発見につなげることをめざして実施しています。また、任意ハッシュタグ「#わたしのすみだ自慢」を使った投稿により、区のシティプロモーション戦略にも定める「伝え合いの輪」を広げる取り組みのひとつとしても活用しています。

今年のコンテストは4つの部門（「伝えたい！すみだの魅力」「すみだの自然・四季」「すみだの伝統文化とものづくり」「すみだの街並み・風景」）を設定しました。作品の応募は、区公式アカウント（sumida_official）と、「東京カメラ部」キャンペーン用アカウント（tokyocameraclub_cp21）をフォローし、共通ハッシュタグ「#写真でつながる墨田区」と、部門ごとに決まったハッシュタグをつけて投稿することで完了します。

コンテスト受賞者は4部門各2名と特別賞2名の計10名を選定します。区の公式フォトグラファー『すみだカメラ部10選』として認定し、約1年間にわたって区内の風景やイベントなどでの撮影作品を、23区で最多のフォロワー数（約1.1万人）をもつ区公式インスタグラムなどで発信していきます。さらに、受賞者には協賛企業などの提供による東京スカイツリーのチケットやすみだ水族館の年間パスポート、写真撮影グッズといった豪華な賞品が贈られます。

担当者は「今年は、ストレートに知ってほしい！」と思う魅力を伝える部門や、電車、橋、下町風情や新しさを感じる街並みなど、何気ない日常を伝える部門などを新たに設けました。区内でまち歩きを楽しみながら撮影して、新たなすみだの魅力を共有してもらえると嬉しいです。過去に撮った写真も応募できますので、区内で撮ったお気に入りの写真もぜひ投稿してください。」と呼びかけます。

【概要】写真でつながる墨田区フォトコンテスト2024 <https://tokyocameraclub.com/sumida/contest2024/>

【部門】・「伝えたい！すみだの魅力」部門（#すみだの魅力）

・「すみだの自然・四季」部門（#すみだの自然）

・「すみだの伝統文化とものづくり」部門（#すみだの伝統とものづくり）

・「すみだの街並み・風景」部門（#すみだの街並み）

【募集期間】2024年7月1日(月)～2024年12月2日(月)

過去に撮影した写真でも応募可能

【賞品】・墨田区の公式フォトグラファー『すみだカメラ部10選』としての活動
・協賛企業提供による賞品

【受賞者】10名

【審査会】2024年12月～2025年1月(予定)

審査員：協賛企業、墨田区長、副区長ほか

【表彰式】日時：2025年2月末頃(予定)

内容：表彰状の授与、賞品の贈呈など

参加者：受賞者、協賛企業、墨田区長ほか

【協賛企業・団体】アサヒグループホールディングス株式会社、有限会社エワタリ、株式会社ジェイコム東京すみだ・台東局、すみだ水族館、すみだ北斎美術館、東京都浴場組合墨田支部、東京東信用金庫、東武タワースカイツリー株式会社、東武鉄道株式会社、ハクバ写真産業株式会社、フウガドールすみだ、三菱王子紙販売株式会社(全12企業・団体、五十音順)

《参考》2023 各部門 最優秀賞 受賞作品



「すみだの象徴」部門



「すみだの四季」部門



「伝統文化と職人のまち、すみだ」部門



「すみだって、懐かしくて新しい」部門

《参考》すみだカメラ部10選

区の公式フォトグラファーとして撮影した、区内の風景や人、イベントなどの写真を、区公式Instagramや区公式ホームページなどにおいて発信する。活動期間は約1年間。

区公式Instagramへの掲載時は、撮影者のInstagramのアカウント名や写真タイトル、コメントなども添える。

《問合せ》企画経営室 広報広聴担当 03-5608-6220

お問い合わせは午後5時までをお願いします。